

AirQuality
EVERWALL
 SINCE2001
ダイアトーマス®
湿度



梅雨 ☂ 街のあちこちで色とりどりの紫陽花が咲き誇り、私たちの目を楽しませてくれるこの季節。半面、ジメジメと蒸し暑く、慣れたと思っていたマスク生活もこの時期は不快さが増しますね。まだまだ制限も多く、漠然とした不安は拭えません。そんななかでも私たち EVERWALL は出来ることに目を向けて。

この時期、多くの方のお悩みであるジメジメ・生乾き臭など「**室内の湿度**」に注目!!

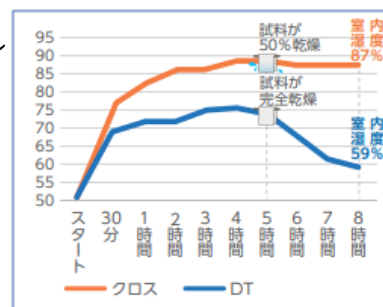
実験しました 🏠 ビニルクロスとダイアトーマスの室内環境を比較

【実験方法】 水に浸し、しぼった試料※をテスト HOUSE 内に干し 1 時間毎に試料※の水分量を計測 (※ウエス 6g 約 15x20 cm)

- 【結果】
- 最大室内湿度・・・ビニルクロス=88%
ダイアトーマス=76%!!
 - 試料の乾燥 (5 時間後)・・・ビニルクロス=50%
ダイアトーマス=完全乾燥!!



【まとめ】 5 時間後の計測で、試料が含む水分量はビニルクロス=50%の乾燥に対し **ダイアトーマスは完全乾燥**。更に 3 時間後ビニルクロスの湿度は 87%で下げ止まったが、**ダイアトーマスは快適湿度範囲内の 59%まで!**



湿気をためない=カビや雑菌が繁殖する環境を作らない

ビニルクロスとの湿度の差は一目瞭然でした。

～ダイアトーマスのある暮らし～

快適な環境は、温度と湿度のバランスで決まります。

人にも住まいにも、ちょうどいい湿度は 40%~60%。

湿度が高くと、カビやダニが発生して、皮膚炎や喘息などの

アレルギー疾患にかかりやすくなりますが、一方ではウイルスを弱め、感染を抑えてくれます。湿度が低いと、乾燥によるのどや肌を痛めたり、風邪などのウイルスが体内に侵入しやすくなります。また、同じ室温でも湿度が 20% 変わると、体感温度は 4℃ 変わると言われています。つまり、温度を変えなくても湿度をコントロールすることで快適に過ごすことができるのです。



[ユーザー様向けリーフレット]

ダイアトーマスは多孔質の形状によりお部屋の湿度が高くなると室内の湿気を吸収。

お部屋の湿度が低くなると室内に水分を放出し、湿度をコントロールしてくれます。